



理念

私たちは、自然のうるおいの中で、人それぞれの希望に満ちた暮らしを支え、地域医療を推進します。

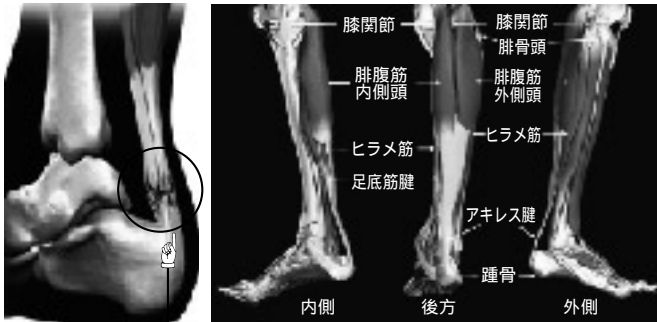
2011
10月号

アキレス腱断裂の診断と治療

スポーツの秋に向けて

ゆきぐに大和病院 整形外科 足の外科

下腿後面には腓腹筋の内側頭および外側頭、ヒラメ筋からなる大きな筋肉があり、これらは下腿三頭筋といい、下腿三頭筋の腱成分は遠位で融合してアキレス腱を形成します。アキレス腱は人体の中で最強、最大の腱でおよそ12〜15cm位で、踵骨（かかとの骨、しょうこつ）の後方に停止し、下腿三頭筋の収縮力をアキレス腱が踵骨に伝達することにより足関節を底屈（つま先立ちの動き）させます。



断裂部分

好発年齢：30歳以上の中年に多く、30歳未満では競技スポーツを毎日行っている人に多く、受傷は春先に多い傾向があります。

また、高率に前駆症状（前兆）があります。30〜50歳では月に1〜2回程度のレクリエーションスポーツを行っている人に多く、5月・6月・10月の日曜・祝日に多い傾向があります。50歳以上ではスポーツ以外で起こることが多いです。（階段を踏み外した、など）

受傷原因：スポーツ活動中の受傷がほとんど。バドミントン、テニス、サッカー、バレーボールなど。ラケット競技に多い。男女比：男性が多い。高齢層ではスポーツ以外による受傷が多い。腱の変性：加齢、アキレス腱周囲炎、アキレス腱炎などによる。ランニング・ジャンプなどの運動。体重の10倍以上の引張り力。スポーツ選手。過大ストレスが反復性にかかる（腱の微小外傷蓄積）。

受傷時の表現は？
「アキレス腱部を後ろから棒でたたかれたかと思った」
「後から蹴られた、ボールをぶつけられたような衝撃を感じた」
「ボンという音を聴取した」
「プチッという切れた音を自覚した」
「あまり強い痛みは感じられなかった」
「足がつつた」
など聞かれることが多いです。

自覚症状：アキレス腱部痛（強弱）人によりさまさま。
歩行：可能（であるが、べた足歩行。痛

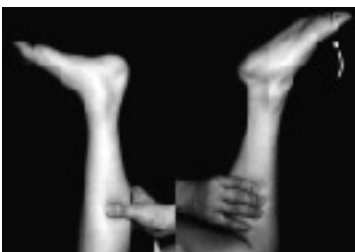
みて歩けない人ももちろんいます）
関節運動：可能（下腿三頭筋以外の他の底屈筋作用により可能です）
階段昇り：不可（体重を持ち上げるほどの力）
は他の底屈筋にはありません）
つま先立ち：不可（体重を持ち上げるほどの力）
は他の底屈筋にはありません）

局所所見

断裂部の疼痛（圧痛）
皮下出血（受傷早期では伴わないこともある）
触診すると陥凹を触れ、断裂部位を同定可能
トンプソン・テスト（Simmonds Thompson squeezing test）陽性。
この検査は患者を腹臥位にし、膝関節を90度に屈曲させて行います。ふくらはぎを検者が手でつかむと、正常の場合は下腿三頭筋が牽引されるので足関節は底屈しますが、アキレス腱断裂の場合は牽引が伝わらないため底屈しません。底屈しないものが陽性です。



（図1）右が患側。アキレス腱の緊張が認められない。矢印が断裂部です。



（図2）左が患側。ふくらはぎをつかんでも足関節の底屈が認められない。

（次ページへ続く）

診療日のご案内

説明 診療科に対する曜日欄の記載は 診療日、 = 休診となります。
 と(休診有)の記載がある場合は、当月に臨時休診があります。備考欄で、休診日をご確認ください。
 また、曜日欄に「日にち」の記載がある場合は、毎週ではなく診療日限定となります。

整形外科	月	火	水	木	金	土	受付	診療	備考・休診日
一般外来							8:00~11:00		
新患							8:00~11:00		
再診							8:00~10:00	9:00~ (10:20-の 場合あり)	
予約 (再診)							予約方法は、ページ上 「予約(変更)」について、 をご参照ください。		
専門外来									
脊椎		4日・18日						9:00~11:00	10:20~
上肢							予約制		
足					14日・28日			8:00~11:00	9:00~
リウマチ						1日・15日		8:00~11:00	

形成外科	月	火	水	木	金	土	受付	診療	備考・休診日
					(休診有)		13:00~14:30	13:30~	休診=21日(金)、28日(金)

子どもの予防接種日程

予防接種	接種日	受付時間	接種時間
三種混合	10月7日(金)	13:20~ 14:00	13:30~
麻しん・風しん混合 期/2期/3期/4期	10月14日(金)		
日本脳炎	10月21日(金)		
B C G	10月28日(金)		

予約が必要です。予約・お問い合わせは、医事課まで。

病院休診日のお知らせ

10日(月) 祝日・体育の日
17日(月) 第3月曜日
28日(金) 午後 院内研究発表会
 各診療科の休診日は、「診療科・診療日の案内」の最右「備考・休診日」欄でご確認ください。

スポーツの秋に向けて アキレス腱断裂の診断と治療

(1ページからの続き)

治療

保存療法
 新鮮アキレス腱断裂が適応です。手術を望まない患者、手術による合併症が心配される例、手術による傷を残したくない患者(特に若い女性)などが適応となります。入院の必要はなく、感染、創部癒着などの合併症の心配もありませんが、手術療法に比べると若干再断裂率が高い傾向を認め、後療法も長期間を要します。治療は足関節底屈位でのギプス固定、短下肢装具を用いることが多く、ギプスや装具は受傷後約2カ月程度必要となり、運動復帰は半年を目安とします。

後療法も早期から積極的に行うことが可能です。さまざまな術式(縫合法)が存在しますが、おおよその術後治療はギプス固定が2週間です。術後6週まで短下肢装具を用います。荷重は術後2週程度から始める報告が多いです。運動復帰は4カ月を目安とします。運動選手には早期復帰、再断裂予防の目的で手術を勧めることが多いです。

手術療法

断裂部を直視下に確認し縫合する方法で、確実に強固に縫合できるのが保存療法に比べて再断裂は少なく

アキレス腱断裂は外来診療で比較的遭遇することの多い外傷のひとつです。身体所見で診断が容易で保存療法、手術療法ともに一長一短ですが、どちらの治療成績も良好です。年齢、性別、仕事、運動レベルなどを考慮して、患者さんのニーズに応じた治療を提供することが肝要と考えます。
 (文責 整形外科部長 日比野 豊)

全科休診のお知らせ

10月28日(金)の午後は、南魚沼市医療福祉センターの研究発表会のため、全科休診とさせていただきます。



平成 23 年 10 月

診療科

予約または予約変更について

受付日時：予約または予約変更をしたい診療科が診療している日
 月～金曜日の午後 2 時～ 4 時（歯科は、歯科の受付欄参照）
 方 法：電話にて受け付けます。

ゆきぐに大和病院 代表

TEL 025-777-2111

FAX 025-777-3853

内科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来							8: 00~ 11: 00	9: 00~	休診=14日(金)、28日(金) 火曜日=予約制
専門外来 内分泌糖尿病					(休診有)				
循環器科		備考参照				8日・22日		10: 15~	
腎臓科					7日・21日	22日			
呼吸器科						8日・15日・22日		9: 00~	初診は予約が必要
神経内科									
睡眠時無呼吸							予約制 (3ページ上の記事参照)	13: 30~	

和漢診療科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前				(休診有)	(休診有)		8: 00~ 11: 00	9: 00~	休診=27日(木)、28日(金)
午 後			(休診有)	(休診有)	(休診有)		13: 00~ 14: 30	13: 30~	休診=6日(木)、20日(木)、26日(水)、 27日(木)、28日(金)

精神科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来				(休診有)			予約制 (3ページ上の記事参照)	9: 00~	休診=27日(木)
専門外来 メモリークリニック		18日						13: 30~	
脳ドック科	24日							10: 00~	
高次脳機能障害科	24日							13: 30~	

外科 胃腸科 肛門科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
							8: 00~ 11: 00	9: 00~	

小児科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来 午前	24日・31日						8: 00~ 11: 00	9: 00~	
午後					(休診有)		14: 00~ 16: 00	14: 00~	休診=28日(金)
専門外来 内分泌糖尿病				27日			14: 00~ 16: 30		

婦人科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前							8: 00~ 11: 00	9: 15~ ⑧⑨ 10: 30~	
午 後							12: 00~ 14: 00	13: 00~	

眼科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般受付						(休診有)	8: 00~ 11: 00	9: 00~	予約優先 休診=8日(土)
予約制				(休診有)			予約制 (3ページ上の記事参照)	10: 15~	休診=6日(木)

耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前							8: 00~ 11: 00	9: 00~	
午 後							13: 00~ 15: 00	14: 00~	

皮膚科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
							8: 00~ 11: 00	9: 00~	

歯科・小児歯科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来							予約制 電話予約可 8: 30~ 12: 30 13: 30~ 17: 15	9: 00~	月曜日=午前のみ
専門外来 矯正			5日・12日・26日						
口腔外科									

病院の理念と基本方針

事務部長 米山恒夫

最近では、どこの病院でも、「理念」や「基本方針」を前面に掲げ、医療に対する考えや目標をお知らせするようになりました。これまで、ゆきぐに大和病院では、「保健・医療・福祉の連携による地域医療の推進」を理念に、「自分たちの健康は自分たちの手でつくる」と、「予防と治療と福祉の一体化」をスローガンに、住民の健康増進に努めてまいりました。

昨年、病院機能評価の取得に向けてこの問題を議論している中で、より現状に即したものに換えようという提案があり、検討の結果、次のように変更することといたしました。

理念

- 1 市民の安全・安心を支える医療を提供します。
- 2 患者さま中心のチーム医療を推進します。
- 3 健康増進を目指し、予防医療の充実を図ります。
- 4 確かな知識と技術を有する心豊かな医療人を育成します。
- 5 良質な医療を継続するため、経営の健全化に努めます。

こうしてできあがった理念や目標は、病院全体のものとして、全ての職員が理解し、想いを共有しなければなりません。違う方向を向いていたり勝手な解釈をしたりしていたのでは、どうい質の高い医療は提供できないからです。

同時に、分かりにくいといわれている医療の仕組みやシステムを、この紙面で説明させていただき、限りある医療資源を有効に活用することも、安全・安心な医療を提供する上で重要なことだと考えています。

そこで、今回は、病院運営の要となる「理念」と「基本方針」について紹介させていただきました。次回からは、「私たちの地域医療」をテーマに、当院で実践している医療の中身を、それぞれの現場からお伝えしたいと思えます。

「地域医療」という言葉の明確な定義はありませんが、それぞれの医療現場で、どんな医療を提供したいと考えているのか、基本方針の説明や、具体的な事例を挙げて紹介したいと思えます。ですので、どうぞご期待ください。

今後、市立病院として、市民の皆様から信頼される病院づくりに努めてまいります。ご理解・ご協力の程、よろしくお願いたします。

なぜ面会時間を決めているのか 入院患者さまの面会時間について

市民の方から、「いつでも面会できないのか」という声が寄せられました。そこで、なぜ面会時間を決めているのか、その理由についてお知らせいたします。

理由1 病院は、治療を優先する環境づくりに努めています。

日中は、治療や検査・リハビリテーションなどに専念するためです。同室者にはさまざまな症状（痛み・発熱・手術前など）の方がおり、安静時間を必要とするためです。

理由2 手術前の方や身体の抵抗力が低下した方の感染を避ける必要があります。

さまざまな感染症を持ち込まないためです。（たとえばインフルエンザ流行期など、外来にも多くの患者さまが診察に來られます）
さまざまな感染症を、持ち帰らないためです。特にお子様の面会は遠慮をお願いしております。お子様は、保育園・学校などで集団感染していたり、潜伏期で無症状のこともあり、感染の確率が高いためです。また、逆に病院で感染しないようにという理由です。

理由3 面会は、精神的に治療への励みになります。

精神的な励みや、不安解消に大切です。
入院中の必要物品の補充や、看護師等との情報交換のために大切です。

これらの理由により、面会時間を決めています。
患者さまが安全に安心して治療に専念できるよう、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

面会時間

- 平日 午後3時から午後8時まで
 - 土曜日・日曜日・祝祭日 午後1時から午後8時まで
- *なお、ICUの面会時間は異なりますので、面会前にご確認ください。

予告

インフルエンザ予防接種

インフルエンザの本格的な流行を前に、今年も予防接種を10月下旬から実施いたします。
受付の詳細は、次号にてご案内させていただきます。